平成29年度　東洋英和女学院中学部（国語）　解答・解説

解答

問一　体裁…ていさい　カロウ…過労　マガオ…真顔　カゲン…加減　標高…ひょうこう
問二　a イ　b ア
問三　(1) ウ　(2) レンゲ草
問四　(1)（私が）車に乗り祖父の病院へ向かう（時）
　　(2) ウ
問五　エ
問六　Ⅰ ア　Ⅱ キ　Ⅲ オ
問七　私が祖父母に預けられ、田舎の大きな家で暮らしていたころ。
問八　私の中の赤い花（は）赤いけれどレンゲ草ではない（ということ。）
問九　エ
問十　① エ　② イ
問十一　エ
問十二　ア
問十三　もどっておいで
問十四　(1) イ　(2) ウ
問十五　エ
問十六　母の帰りがおそい晩には、ひとりでキトの街を空想して遊び、さびしさを忘れることができた（ということ。）
問十七　ウ
問十八　ウ
問十九　x オ　y ウ
問二十　私は、祖父母は出かけるようなこともなく、つつましく質素に暮らしていたと思っていた。しかし、ふたりがベリカードを通じて、地球の反対側にあるエクアドルの首都であるキトに心をおどらせ、異国の景色や文化を楽しんでいたことを知り、働くばかりでなく、豊かさに満ちた人生を送っていたことがわかって、幸せな気持ちになっている。

解説

問七　傍線4を含む段落から、この辺がレンゲ草だらけで、お花畑のような様子を喜んだ頃のことであるとわかるので、私が祖父母に預けられ、田舎の大きな家で暮らしていたころという内容を書き表します。

問十二　傍線8の前にある「襖がすすけているような感じ、電灯の笠の上のほこりがぬぐい切れていない感じ。」という表現から、「そうじや手入れをじゅうぶんにすることができなくなった」という記述を含む選択肢アが選べます。